

# 第80回有機合成協会関東支部シンポジウム プログラム

(発表9分、質疑5分、切替1分=計15分)

## 第1会場 A

開会挨拶 10:00-10:05 (挨拶&発表・質問時の注意事項等) 関東支部長・東大院薬 大和田智彦  
セッション1 ー 座長：慶大理工 高尾賢一；(副) 工学院大先進工 南雲紳史

- A01** 10:05-10:20 Vaticahainol類の全合成  
(千葉大院薬) ○足達勇介、中島誠也、根本哲宏
- A02** 10:20-10:35 Neaumycin Bの南半球鎖状部分の立体選択的構築  
(中大理工) ○竹下宏也、須貝智也、不破春彦
- A03** 10:30-10:50 Enigmazole Bのジヒドロピラン環部の立体選択的構築  
(中大理工) ○合田佳弘、須貝智也、不破春彦
- A04** 10:50-11:05 Deacetoxyalcyonin acetateの合成研究  
(新潟大工、新潟大院自然) 鈴木敏夫、○長山寿真、町田幸祐、星隆

休憩

セッション2 ー 座長：新潟大工 鈴木敏夫；(副) 慶大理工 高尾賢一

- A05** 11:15-11:30 Protoaculeine Bの合成研究 (1) 提唱構造の全合成  
(横市大院生命ナノ、北大院水) ○入江樂、宮原正義、酒井隆一、及川雅人
- A06** 11:30-11:45 Protoaculeine Bの合成研究 (2) 簡略化体の合成による構造の訂正  
(横市大院生命ナノ、北大院水、函館高専) ○入江樂、宮古圭、松永智子、酒井隆一、及川雅人
- A07** 11:45-12:00 5員環選択的プリンス反応とアザ環化からなる新規カスケード環化反応  
(工学院先進工) ○矢野楓、津野史華、安井英子、南雲紳史

昼休み

セッション3 ー 座長：千葉大院薬 根本哲宏；(副) 東大院薬 大和田智彦

- A08** 13:00-13:15 第四級不斉炭素を有するシクロペンテン化合物の不斉合成法  
(慶大理工) ○大賀美穂、高松悠正、小椋章弘、高尾賢一
- A09** 13:15-13:30 新規不斉触媒としてのキラルハロニウム塩の開発と応用  
(千葉大院工) ○藤村竜平、吉田泰志、三野孝、坂本昌巳
- A10** 13:30-13:45 キラル有機ヨウ素触媒によるアルケンの分子間アミノオキシ化反応の開発  
(千葉大院理) ○綿智理、橋本卓也
- A11** 13:45-14:00 アゼチジン-2-カルボニトリル-ホウ素錯体のジアステレオ選択的 $\alpha$ -アルキル化反応  
(新潟大院自然、新潟大理) ○中目信敬、田山英治

休憩

## 第2会場 B

開会挨拶 10:00-10:05 (挨拶&発表・質問時の注意事項等) 関東支部副支部長 生頼一彦  
セッション1 ー 座長：早大理工 柴田高範 (副) 日産化学(株) 生頼一彦

- B01** 10:05-10:20 緑色光と有機フォトレドックス触媒を用いたオルトキノンメチドとフルベンとのオキサ[4+2]環化付加反応  
(横国大院環境情報、東京理大薬)、○浅田陽亮、田中健太、星野雄二郎、本田清
- B02** 10:20-10:35 パラジウム触媒を利用したフッ化ベンゾイル誘導体の環化反応を経る環状ケトンの合成  
(東理大理工) ○桜井優香、伊海佳奈、早川和樹、荻原陽平、坂井教郎
- B03** 10:30-10:50 ロジウム触媒を用いた分子内[2+2+2]付加環化反応によるジグザグ型ベルト分子の合成と物性評価  
(東工大物質理工) ○野上純太郎、田中裕介、杉山晴紀、植草秀裕、村中厚哉、内山真伸、田中健
- B04** 10:50-11:05 カチオン性ロジウム触媒を用いた末端アルキン、アセチレンカルボン酸エステル、およびエナミドとの化学/位置/ジアステレオ/エナンチオ選択的分子間交差環化三量  
(東工大物質理工) ○藤井航平、益富光児、柴田祐、永島佑貴、田中健

休憩

セッション2 ー 座長：群馬大院工 網井秀樹 (副) 横浜国大院工 山口佳隆

- B05** 11:15-11:30 シクロプロペンの二量化を経由するシクロヘキサジエンの簡便合成  
(東理大) ○岸田聖司、飯嶋翔一朗、遠藤恆平
- B06** 11:30-11:45 シリカゲルを活性化剤とするアライン前駆体2-トリアゼニルアリアルボロン酸の開発  
(明治薬大) ○山林由佳、伊藤元気、狩野笑愛、老川美緒、樋口和宏、杉山重夫
- B07** 11:45-12:00 メタルフリー芳香族C-Hイミド化反応の開発  
(千葉大院薬) ○栗原崇人、中島誠也、根本哲宏

昼休み

セッション3 ー 座長：東京理大理工 坂井教郎 (副) 新潟大理 俣野善博

- B08** 13:00-13:15 キラルグアニジウム/次亜ヨウ素酸塩触媒を用いた2-オキシインドール類のエナンチオ選択的な酸化的二量化反応の開発  
(東京理科大理、東農工大院工) ○森偉央、杉本幸太、佐竹彰治、小田木陽、長澤和夫
- B09** 13:15-13:30 配向基および求電子種としてエノンを活用する3,4-位縮環インドール骨格の迅速合成  
(千葉大院薬) ○柳川麻衣、原田慎吾、根本哲宏
- B10** 13:30-13:45 アミノ酸とアミンを原料としたヨウ素触媒による4-イミダゾリジノン類の効率的合成  
(早大院先進) ○多根真理菜、カニヴァ ステイヴィン キャロ、柴田高範
- B11** 13:45-14:00 連続的分子内脱水素型ディールズアルダー反応によるケイ素を含む多環式化合物の簡便合成  
(早大院先進) ○永井理香子、三竹寛人、関根彩人、高野秀明、カニヴァ ステイヴィン キャロ、柴田高範

休憩

セッション4ー 座長：工学院大先進工 南雲紳史 (副) 日産化学(株) 生頼一彦		
A12	14:10-14:25	インジウム触媒とヒドロシランを用いたスルホキシドの還元反応 (東理大理工) ○島田烈、荻原陽平、坂井教郎
A13	14:25-14:40	パラジウム触媒または単体ヨウ素を用いた電子不足系芳香族化合物のスルフィド化と非対称スルフィド合成への応用 (東理大理工) ○塚原将也、西野晃太、荻原陽平、坂井教郎
A14	14:40-14:55	赤色光を用いたBarton脱炭酸反応の開発 (慶大理工) ○山本拓樹、一居直毅、高尾賢一、小椋章弘
A15	14:55-15:10	NiCl <sub>2</sub> (dppe)触媒を用いたスチレン類のヒドロホウ素化反応 (横浜国大院理工、横浜国大院工) ○石丸峻耶・塩田啓介・橋本徹・山口佳隆
休憩		
セッション5ー 座長：横浜国大院工 山口佳隆 (副) 筑波大数理物質 鍋島達弥		
A16	15:20-15:35	担持ルテニウム触媒によるアルコールの直接アミノ化反応におけるヒドリド種の効果 (東工大フロンティア研) ○喜多祐介、桑原翠、鎌田慶吾、原亨和
A17	15:35-15:50	ルテニウム触媒とカルボジイミドによるアルコール類の酸化的脱水素反応の開発 (武蔵野大薬) ○末木俊輔、渡辺あづみ、松山瑞季、金巻新、片川和
A18	15:50-16:05	モノフルオロメチル合成ブロックを用いるフッ素化合物の合成 (群馬大院理工) ○芳賀悠人、田上祐太、杉石露佳、網井秀樹
休憩		
セッション6ー 座長：東工大物質理工 田中 健 (副) 新潟大工 鈴木敏夫		
A19	16:15-16:30	ジチオカルバミン酸エステルをDormantとしたSi表面上での固相光重合反応 (新潟大自然研) ○池田直人、臼井聡
A20	16:30-16:45	ジピリン環状三量体と種々の元素との錯形成とその機能 (筑波大院数理物質・筑波大TREMS) ○増本正輝・鍋島達弥
A21	16:45-17:00	有機小分子の電子線結晶構造解析 ○中室貴幸(東大院理), 浜田拓実(東大院理), Lu Hua(東大院理), 山下恵太郎(東大院理), 柳澤春明(東大院医), 濡木理(東大院理), 吉川雅英(東大院医), 原野幸治(東大院理), Shang Rui(東大院理), 中村栄一
閉会挨拶 17:00～ 関東支部長・前出 大和田智彦		

セッション4ー 座長：東工大科学技術創成化生研 中村浩之 (副) 早大理工 柴田高範		
B12	14:10-14:25	架橋鎖を持つ5,10,15,20-テトラアリアル5,15-ジアザポルフィリンの合成 (新潟大院自然・九大院理) ○落合ひかり、中野晴之、俣野善博
B13	14:25-14:40	トリフェニルアミンと連結した5,10,15-20-テトラアリアル-5,15-ジアザポルフィリンの合成 (新潟大院自然、新大院理) ○佐藤悠那、須藤啓祐、俣野義博
B14	14:40-14:55	大環状六核金(I)-オリゴパラフェニレン錯体の選択的形成と還元的脱離による[3n]シクロパラフェニレンの合成 (東理大理, 東工大化生研) ○丹治洋平, 土戸良高, 小坂田耕太郎, 河合英敏
B15	14:55-15:10	蛍光性L字形化合物ジベンゾピロロ[1,2-a][1,8]ナフチリジンを用いた多重螺旋構造の構築およびその物性調査 (東理大理) ○松村虎太郎、藁科光樹、館野航太郎、土戸良高、河合英敏
休憩		
セッション5ー 座長：東京理大理 河合英敏 (副) 東大院薬 大和田智彦		
B16	15:20-15:35	シリル基を複数もつn共役拡張ポルフィリンの合成とその分光学的性質 (明治薬大) ○大石哲斗、林賢、野地匡裕、高波利克
B17	15:35-15:50	オルト-フルオロフェニル基を有する2-アリアル-4-キナゾリノン誘導体の炭素-窒素軸の安定性 (芝浦工大工、東京薬大薬) ○齋藤和哉、飯田明日美、北川理、藤本裕貴
B18	15:50-16:05	触媒的不斉N-ダブルアリル化を利用する炭素-窒素軸不斉スルホンアミドの高エナンチオ選択的合成 (芝浦工大工) ○深澤颯汰、中村千里、菊池裕貴、北川理
休憩		
セッション6ー 座長：芝浦工大工 北川理 (副) 味の素(株) 高柳大		
B19	16:15-16:30	キラルなピナフチルで固定された湾曲型環状オリゴフェニレンの合成とキラル光学特性 (北里大院理、近畿大院総合理工、阪大院理) ○佐藤賢太、長谷川真士、野島裕騎、原伸行、西内智彦、今井喜胤、真崎康博
B20	16:30-16:45	Rh触媒によるビフェニレンのC-C結合活性化を起点とした軸不斉PAHsのエナンチオ選択的合成と物性評価 (早大院先進) ○塩澤夏海、高野秀明、今井喜胤、カニヴァ ステイヴィン キャロ、柴田高範
B21	16:45-17:00	トリプトファン環化体によるプロリンコンフォメーションの選択的構築 (東大院薬) ○笠原彰友、尾谷優子、大和田智彦
閉会挨拶 17:00～ 関東支部副支部長・前出 生頼一彦		